大野城市

議会だより

2025 令和7年
No.168
発行 大野城市議会
編集 広報委員会
令和7年2月15日

12
12月定例会

大野城市議会
ホームページ

議会報告会のご参加ありがとうございました!

撮影：山上高昭

主な記事

- 12月定例会……P2～3
- 委員会レポート……P4～5
- 一般質問……P6～13
- 議会報告会……P14
- 飲酒運転撲滅街頭啓発……P15
- 議場改修のお知らせ……P15

市民とともに歩む議会だより

次号169号
令和7年
6月1日発行

あなたの写真で
議会だよりの紙面を
飾ってみませんか?
(締切り 3月14日)

12月定例会

令和６年12月定例会を12月2日（月）から12月17日（火）まで開催
26の案件を審議し、全て可決、承認、採択。
審議結果の採決の模様は大野城市議会ホームページ「令和６年第５回12月定例会」（右の二次元コード）から映像を見ることができます。

審議結果一覧

令和６年12月定例会

議案番号	件　名	議決結果	付託委員会	議決月日
第71号議案	専決処分した事件の承認について（大野城市重度障がい者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例）	全会一致承認	—	R6.12.5
第72号議案	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	全会一致可決	総務政策委員会	R6.12.17
第73号議案	福岡都市計画事業御笠川西部土地区画整理事業施行に関する条例及び大野城市土地区画整理清算金特別会計条例を廃止する条例の制定について	〃	都市経済委員会	R6.12.17
第74号議案	大野城市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃	R6.12.17
第75号議案	指定管理者の指定について（大野城市高齢者生きがい創造センター）	〃	福祉教育委員会	R6.12.17
第76号議案	専決処分した事件の承認について（令和6年度大野城市一般会計補正予算（第8号））	全会一致承認	—	R6.12.5
第77号議案	令和6年度大野城市一般会計補正予算（第9号）について	全会一致可決	予算委員会	R6.12.17
第78号議案	令和6年度大野城市国民健康保険特別会計補正予算（第3号）について	〃	〃	R6.12.17
第79号議案	令和6年度大野城市介護保険特別会計補正予算（第2号）について	〃	〃	R6.12.17
第80号議案	令和6年度大野城市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）について	〃	〃	R6.12.17
第81号議案	令和6年度大野城市水道事業会計補正予算（第2号）について	〃	〃	R6.12.17
第82号議案	令和6年度大野城市下水道事業会計補正予算（第2号）について	〃	〃	R6.12.17
第83号議案	大野城市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	賛成多数可決（賛成15・反対4）	総務政策委員会	R6.12.17
第84号議案	大野城市特別職の職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	賛成多数可決（賛成15・反対4）	〃	R6.12.17
第85号議案	大野城市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	全会一致可決	〃	R6.12.17
第86号議案	設計施工一括契約の締結について	〃	福祉教育委員会	R6.12.17
第87号議案	令和6年度大野城市一般会計補正予算（第10号）について	〃	予算委員会	R6.12.17
第88号議案	令和6年度大野城市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）について	〃	〃	R6.12.17
第89号議案	令和6年度大野城市介護保険特別会計補正予算（第3号）について	〃	〃	R6.12.17
第90号議案	令和6年度大野城市後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）について	〃	〃	R6.12.17
第91号議案	令和6年度筑紫地区介護認定審査会事業特別会計補正予算（第2号）について	〃	〃	R6.12.17
第92号議案	令和6年度大野城市水道事業会計補正予算（第3号）について	〃	〃	R6.12.17
第93号議案	令和6年度大野城市下水道事業会計補正予算（第3号）について	〃	〃	R6.12.17
第94号議案	大野城市議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例の制定について	〃	—	R6.12.17
請願第１号	大野城市議会及び全議員に対して政治倫理条例の遵守を求める請願書	全会一致採択	総務政策委員会	R6.12.17
－	議員の派遣について	全会一致承認	—	R6.12.17

賛否の分かれた議案

（○：賛成、●：反対、退：退席、－：議長は表決に加わらないため）

会派名	自民大野城					公明党				未来フォーラム			市民クラブ		自民桔梗の会		自民まどか			
議員氏名	山上 高昭	関井 利夫	森 和也	井福 大昌	中村 真一	神田 徳良	井上 正則	大塚 みどり	河村 康之	松﨑 百合子	永利 恭子	河野 敏生	松﨑 正和	福澤 信光	平田 不二香	岡部 かおり	平井 信太郎	原田 真光	中村 慎一朗	松田 美由紀
第83号議案	○	－	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	●	○
第84号議案	○	－	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	●	○

― 陳 情 関 係 ― （全議員に写しを配布）

陳情第３号	令和7年度　理科教育設備整備費等補助金予算計上についてのお願い
陳情第４号	シルバー人材センター事業の推進について（お願い）
陳情第５号	学校教材備品の計画的な整備推進についてのお願い
陳情第６号	臓器移植に関わる不正取引、非人道性が疑われる国への渡航移植等を防止するための法整備等を求める意見書提出の陳情
陳情第７号	再審法改正についての意見書採択について（要請）

議会の動き

11月19日　会派代表者会議
25日　議会運営委員会
12月２日　本会議（1日目）
全員協議会
広報委員会
５日　本会議（2日目）
６日　総務政策委員会
福祉教育委員会
９日　都市経済委員会
会派代表者会議
10日　予算委員会
12日　本会議（3日目）
13日　本会議（4日目）
17日　議会運営委員会
本会議（5日目）
総務政策委員会
福祉教育委員会
予算委員会
全員協議会
１月9日～10日　福岡都市圏議長会視察研修会（長崎県）
１月14日　議会運営委員会
広報委員会
17日　臨時会
予算委員会
大野城市議会議員研修会
会派代表者会議
22日　広報委員会
23日　中部十一市議会議長会議員研修会（宗像市）

次回開催予定　令和７年３月定例会（予定）

２月　25日（火）10：00～　本会議　提案理由説明 LIVE
３月　５日（水）９：30～　本会議　代表質問・質疑・付託 LIVE
５日（水）13：30～　総務政策委員会
６日（木）10：00～　福祉教育委員会・都市経済委員会
10日（月）～13日（木）９：00～　予算委員会　※令和７年当初予算審査
17日（月）～18日（火）９：30～　本会議　一般質問 LIVE
21日（金）10：00～　本会議　報告・討論・採決 LIVE

LIVE 本会議当日はライブ中継配信を行っています。上記の二次元コードから映像を見ることができます。

視察来庁

★高齢者の在宅生活を支援する事業について
１月21日　大阪府泉大津市

委員会レポート

政治倫理条例遵守を求める請願書　総務政策委員会

第72号議案
刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

問 拘禁刑とは、懲役刑と禁錮刑を一本化し厳罰化するものという認識でよいのか

答 従来の懲役刑と禁錮刑の大きな違いは、刑務作業が義務付けられているかどうかである。懲役は刑務作業が義務付けられているが、禁錮は任意となっている。
新設される拘禁刑では、刑務作業を行わせるかどうかは、受刑者ごとに決定して、さらに受刑者の特性に応じた更生プログラムを行うことで、再犯防止がより重視されることになる。

請願第1号
大野城市議会及び全議員に対して政治倫理条例の遵守を求める請願書について

委員会において、以下の通り、意見が交わされ、全員異議無く採択となった。
①市議会及び議員が、市民の方から再度信頼していただけるようにこの請願を強く採択したい。
②資産報告書の在り方に不信、疑惑を持たれたことに対し非常に申し訳ない。
③議員は政治倫理条例を遵守し、市民全体の代表として品位と名誉を損なうような一切の行為を慎み、不正の疑惑を持たれる恐れのある行為をしてはいけない。
④政治倫理審査会の意見、要望等に従うことも条例を遵守することになる。

高齢者生きがい創造センター　福祉教育委員会

第75号議案
指定管理者の指定について（大野城市高齢者生きがい創造センター）

問 高齢者生きがい創造センターはどのように利用されているか

答 就業のための技術を習得するための講座、就労相談支援のほか、高齢者の生きがいづくりのための創作活動などに利用されている。

問 大野城市シルバー人材センターの会員登録者数は

答 令和5年度末の会員登録者数は423人。

問 シルバー人材センターの登録者の年齢層は

答 11月末時点で、60歳から64歳が19人、4.4%、65歳から69歳が72人、16.6%、70歳から74歳が113人、26%、75歳から79歳が141人、32.5%、80歳以上が89人、20.5%である。また、登録者のうち最高齢の方は94歳であり、平均年齢は75歳である。

問 シルバー人材センターが担っている事業は

答 市から、生活援助業務（介護保険対象者の家事援助）、高齢者等不燃ごみ等収集事業、駐輪場の管理業務、清掃活動を受託している。

問 高齢者生きがい創造センターでの年間就労相談数は

答 令和5年度は、109件の相談があった。

問 高齢者生きがい創造センターで特に利用が少ない木工室の課題は

答 利用についての周知が課題であり、アンケート調査を行った上で周知方法を検討する。

12月定例会

土地区画整理清算金特別会計を廃止　都市経済委員会

第73号議案
福岡都市計画事業御笠川西部土地区画整理事業施行に関する条例及び大野城市土地区画整理清算金特別会計条例を廃止する条例の制定について

問 主な事業としてどのようなことをおこなってきたか

答 土地区画整理事業は、都市のスプロール化、無秩序に宅地化されることを防止するものである。そのため、道路や上下水道のインフラを整備し、宅地をきれいに整理し、御笠川や牛頸川の河川改修と併せて行った。

問 市内において継続中の土地区画整理事業はあるか

答 下大利駅東土地区画整理事業の1件のみで、令和8年度までの予定。今後の予定はない。

問 下大利駅東土地区画整理事業が残っているが、土地区画整理清算金特別会計を廃止して大丈夫か

答 街路整備等が残っているが、清算金の事務は平成29年度に完了している。

更なる市民サービスの向上へ　予算委員会

第77号議案
令和6年度大野城市一般会計補正予算（第9号）について

問 病気休暇･休職者が複数いる福祉サービス課への人員の対応と市民サービスへの影響は

答 過去に業務を経験した職員による応援や会計年度任用職員を配置し対応している。市民サービスへの影響として、受給者証の送付などに一部遅れがあった。

問 新たに導入されるまどかぴあ図書館管理システムの詳細は

答 市内の小中学校の図書室やコミュニティセンターでの予約本の受取や返却ができる機能やセルフ貸出機の機能、図書館利用者カードの作成をオンラインで申し込む機能などを備えたシステムの導入を考えている。

問 生活保護の医療扶助費における入院及び通院の件数等が当初の見込みを上回った要因は

答 生活習慣病が原因の入院など医療費が高い入院の件数は、令和5年度の4月から9月と令和6年の同時期と比較して、約2割増加している。
コロナ期間中は入院の病床制限や受診控えがあったが、令和5年度以降徐々に増加しており、引き続き令和6年度も入院件数及び外来の件数が増えていると分析している。

問 いこいの森中央公園や月の浦近隣公園のトイレ洋式化の工事期間は

答 年度内の着手を予定しており、工事完了時期は梅雨前を目途としている。できるだけ利用者の方にご迷惑をかけないように工程を調整し進めたい。

～これからの大野城を問う～

一般質問

注：★がついている内容を掲載しています。

各議員のタイトルにある二次元コードから映像を見ることができます。

氏　名	件　名
森　和也	★大野城市地域防犯基本計画における取組状況について【P7】 ・教育・保育現場でのトラブル等の相談窓口について
平田　不二香	・支援が必要な児童・生徒のより良い進路選択のために ★本市職員の働きやすい職場環境のために【P7】
福澤　信光	★バスの充実ときめ細やかな対応【P8】 ・自転車のマナー等の徹底と周知
岡部　かおり	★安全で安心な水泳授業のあり方について【P8】 ・市内中学校における全国大会の補助金について
中村　慎一朗	★市のハラスメント対策について【P9】 ・大野城市中小企業振興条例の具体的な施策について
河野　敏生	★主権者教育について【P9】 ・教職員の人権感覚の涵養について ・大野城市のハラスメント調査について
永利　恭子	★生活に困難をかかえる市民への支援について【P10】 ・(仮称)防災危機管理センターについて ・市長が市職員労働組合の調査報告書を事実上放置したとの新聞記事について
大塚　みどり	★小中学校のトイレの環境整備について【P10】 ・本市の読書環境について
河村　康之	★福祉タクシー料金助成事業の現状と今後について【P11】 ・本市の情報発信とその活用について
松﨑　百合子	★困難な問題を抱える女性への支援について【P11】 ・発がん性等があると指摘されるPFAS（有機フッ素化合物）汚染対策について ・戦後80年、非核・平和都市への取組について
井福　大昌	★福祉事業に現場感覚をプラスして万全に【P12】
原田　真光	★「闇バイト」対策について【P12】 ・大野城市職員等の職場環境の改善について
松﨑　正和	★市議会議員の資産報告書訂正拒否に対する市の対応について【P13】 ・新聞報道「大野城市長 パワハラ放置」について
平井　信太郎	・地域猫活動団体について ★不登校支援施設について【P13】

◀映像はこちら

【防犯】個人宅の防犯カメラ設置に補助金を

森（もり）　和也（かずや）

問 街頭見守りカメラの設置箇所と台数は、市立保育所、市立小中学校における防犯カメラの設置台数を含めてどれくらいか。また、現在の防犯灯の設置数は何基か

答 街頭見守りカメラは主要交差点や駐輪場など21か所に72台設置しており、市立保育所に合計12台、小学校に合計40台、中学校に合計19台を設置している。また、防犯灯の設置数は、令和6年11月末現在で6203基となっている。

問 本市も、防犯カメラ設置補助制度を行っていただきたいと考えるがいかがか

答 地域防犯基本計画において、個人や事業者等による防犯カメラの設置を支援し、推進することとしており、令和7年度からの補助事業実施に向けて、検討を行っている。

問 ニセ電話詐欺被害防止付き電話購入費の助成事業が開始されているが、どのような助成事業で、現在までに何件の助成があったか

答 購入費用補助事業は、被害防止機能付き電話機を購入した65歳以上の高齢者がいる世帯に対し、1万円を上限に補助を行うもの。貸出し事業は、防止機能付き電話機を最長6か月間貸し出すもの。今年8月開始から11月末時点で、補助事業8件、貸出し事業1件の利用がある。

◀映像はこちら

経営資源マネジメント制度の見直しを

平田（ひらた）　不二香（ふじか）

問 本市の経営資源マネジメント制度導入の目的は

答 職員一人一人が業務プロセスを見直していく上で、業務上の課題の把握や解決策の検討を行い、組織内で共有することで、限られた時間の中で最大限の効果を発揮し、創意工夫にあふれた働き方を目指していくこと。

問 令和4年に本市の職員労働組合が実施したアンケート調査の結果報告書には、この制度への否定的な記述が167件もある。市は内容を把握しているか。またどう捉えているか

答 アンケートの内容は把握しており、改善していく必要があると認識している。今後も職員労働組合とも協議を進めながら、制度の改善に努める。

問 経営資源マネジメントはどのように活用されているか、課題や問題点はあるか

答 本取組により得られる時間数の実績から各課の業務量が把握できるため、業務量に応じた職員の適正配置を行っている。課題としては、エクセルシートの操作性等に一部難しい部分がある。

問 職員の負担を減らすように改善したり、継続について検討する必要があると考える。井本市長の見解は

答 業務量に応じた適正な人員体制が把握できたことから、定数条例の改正を行い、令和10年度までを目標に79名を採用予定。取組の趣旨に沿った運用ができていない部署があることや、シートの操作性などの課題があるため、精度を高めながら、職員一人一人の能力が十分に発揮できる職場環境づくりに今後も努める。

大野城市役所

バスの充実ときめ細やかな対応を！

◀映像はこちら

福澤　信光（ふくざわ　のぶみつ）

問 これまで西鉄下大利駅に向かうバスは、「上大利のバス停から下大利岩田屋の前で停車し、下大利駅西口に向かうルート」だったが、10月26日から大きく変わり、上大利バス停からアンダーパスを通って「どこにも止まらず」下大利駅で停車するようになった。この事について近隣住民はもちろん、バスを利用する方々への事前説明はあったのか

答 10月26日からのバスルートの変更に当たり、関係者の承諾が得られなかったことから、下大利2丁目バス停は下りのみで運行している。周知については、広報紙や市ホームページ、SNSで行っている。

問 アンダーパスを通過した後のバス停はいつまでに設置するのか

答 バス停の設置時期は、関係者との交渉が難航していることから、現在のところ未定である。しかし、下大利商店会や下大利区、中央及び南地区コミュニティ運営協議会など、地域と連携しながら関係者との交渉を続けており、できるだけ早期にバス停を設置できるように努めている。

小学校の水泳授業を民間委託開始へ

◀映像はこちら

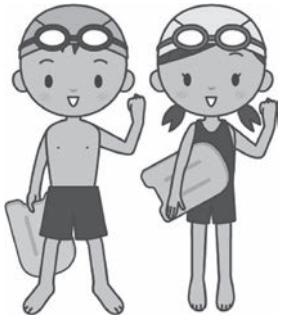
岡部　かおり（おかべ）

問 今年度、民間委託での水泳授業が試行されたが、目的や実施するまでの過程は

答 水泳授業の民間委託は、児童の泳力の向上のほか、学校プール施設の維持管理費の削減、教職員の業務の軽減を目的とし検討を開始した。
令和4年9月、近隣の民間プール事業者に対し、受託可能人数や移動手段などを含めた実施可否を調査。また、令和4年11月に、小中学校の教職員に対して、水泳授業の委託についてアンケート調査を実施し、今年1月に民間委託による水泳授業の試行を決定した。
試行に当たり、2月に民間委託を試行している古賀市を視察、学校運営協議会やPTA総会において、民間委託による水泳授業試行の説明を行い、6月に事業者2社と委託契約を締結した。
水泳授業の試行は、大野南小学校は5年生、6年生を対象に6月19日から10月11日まで、下大利小学校では1年生から4年生までを対象に6月27日から10月10日までの期間に実施した。

問 来年度の水泳授業委託の予定は

答 民間委託による水泳授業はいずれも効果的かつ円滑に実施することができた。試行後のアンケート調査においても多くの児童、保護者、教職員が来年度以降も民間委託での水泳授業を希望している。
今後、アンケート調査の結果を検証し、来年度は大野南小学校及び下大利小学校の全学年を対象とした水泳授業の民間委託に向けて、準備を進めていく。



◀映像はこちら

万全な調査とメンタルヘルス対策を！

中村（なかむら）　慎一朗（しんいちろう）

問 ハラスメント対策へ取り組む市長の姿勢及び意欲を伺いたい

答 一連の報道により市民の皆様や職員に不安を抱かせていることを大変重く受け止めている。市民の皆様や職員の不安を解消し、ハラスメントのない、よりよい職場環境づくりを進めていくために、ハラスメント事案に関する第三者調査委員会を設置した。
今後は私自身も積極的に思いを発信しながら、職員一人一人が安全で安心に働くことができる、ハラスメントのない良好な職場環境づくりに、より一層尽力をしていく。

問 市職労アンケート公表が市ハラスメント事案に関する第三者調査委員会の調査に影響を及ぼすことはないか

答 第三者調査委員会は、独立した立場で公平公正な調査を行うものであり、市職員労働組合のアンケート結果が当該委員会の調査に影響を及ぼすことはない。

問 市職員のメンタルヘルス対策とメンタルヘルス・マネジメントの導入や資格取得に係る補助について

答 ストレスチェックによるセルフチェックやラインケア、復職支援、メンタルヘルス研修など、メンタルヘルス・マネジメントに基づく様々なメンタルヘルス対策を進めている。今年度より大野城市職員の資格等取得に係る経費助成要綱に基づくメンタルヘルス・マネジメント検定の資格取得助成も開始した。今後もメンタルヘルス対策のさらなる強化に努めていく。

◀映像はこちら

中学生への主権者教育

河野（かわの）　敏生（としお）

問 選挙の際の10代20代の投票率は？

答 10月27日執行の衆議院議員総選挙における市全体の投票率は55.87％で、10代は46.00％、20代は35.99％。いずれも平均を下回っており、20代の投票率が最も低い結果となっている。

問 小中学校で取り組んでいる主権者教育にはどのようなものがあるか

答 主権者教育に求められていることは、「情報を効果的に収集してまとめる技能」、「多面的・多角的に考察して公正に判断する力」、「よりよいものを求めて主体的に参画する態度」などを育むことである。そのため、小中学校では主に、社会科の公民分野に加えて、学校行事、生徒会活動、委員会活動、学級会、係活動といった特別活動を通して、主権者に必要な資質能力を意図的、計画的に育んでいる。

問 「社会を生き抜く力や地域の課題解決を、主体的に担う力を身につけさせる」ために、中学校の生徒総会等で、子どもたちから様々な改善点を出させて、毎年必ず1つは改善するようなことは行われているのか。

答 毎年、各中学校の生徒総会において、生徒会を中心に自分たちの学校生活をよりよくするために髪形や靴、防寒具に関することなど、校則の見直しや生活上のルール等の改善を行っており、教育委員会も生徒の主体性を尊重しながら、学校とともに必要な助言を行っている。

生活に困難をかかえる市民への支援

◀映像はこちら

永利（ながとし）　恭子（きょうこ）

問 生活保護制度の概要と現状

答 困窮の程度に応じて必要な保護を行い、憲法第25条に定める健康で文化的な最低限度の生活を保障し、自立を助長することを目的とする。
今年度当初予算の生活保護費は約19億7000万円、財源は国が4分の3、4分の1は被保護世帯の状況により、県または市が負担する。
4月1日現在の被保護者数は903世帯、1136人で、そのうち高齢者世帯が約58%、障がい者世帯が約11%、傷病者世帯が約9%である。

問 日本の生活保護の捕捉率は20%程度と諸外国に比べて低いと言われているが、どのような対応をしているか

答 捕捉率とは、制度の対象となる人の中で、生活保護を受給している人がどれくらいいるかを表す数値である。国によって公的扶助の制度が異なること、公的扶助の対象となる困窮者の定義も異なり、単純な比較は難しい。
窓口で相談を受けた場合は、関係課と連携し、状況に応じた支援策を案内。本人以外からの相談の場合も本人と即座に面談等を行い、同様に対応している。

問 市民税や国民健康保険税等を滞納している方への対応は

答 収入や支出、扶養人数などの生活状況を聞き取り、最低生活費を考慮した上で、相談者の実情に応じ、計画的な納税を促す提案を行う。分割納付の相談なども受け付けている。
生活の維持が困難と考えられる場合や、希望される場合は、生活困窮者自立支援や生活保護の担当課につなぐ。

小中学校！格差あるトイレ環境の改善を！！

◀映像はこちら

大塚（おおつか）　みどり

問 本市の小中学校のトイレの洋式化率は

答 令和6年11月末現在、校舎は小学校が71.8%、中学校が68.3%、屋内運動場は、小学校が45.3%、中学校が76.6%。校舎と屋内運動場トイレを合わせた洋式化率は小学校が68.3%、中学校が69.9%である。

問 小中学校の女子トイレの洋式化率は

答 校舎の女子トイレの洋式化率は令和6年11月末現在で小学校が75%、中学校が68.1%である。

問 児童生徒や保護者の要望を取り入れているか

答 令和5年6月から7月に、日常的に学校のトイレを使用している児童生徒・教職員を対象にアンケート調査を実施。なお、保護者には行っていない。小学生では洋式使用が76%、和式使用は6%、両方使用は18%。中学生では洋式使用は91%、和式使用は2%、両方使用は7%という結果であった。アンケート結果を受け、小中学校校舎は洋式便器を基本とし、和式便器を男女ごとに1か所に1台または各階男女ごとに1台整備することとしている。校舎トイレの洋式化率は、小学校85%、中学校95%を目標に、令和11年度末までに達成できるよう、児童生徒の増加や各学校のトイレの洋式化率、便器の数、使用状況などを確認しながら優先順位を検討、整備していく。

問 トイレ掃除必需品の予算の見直しは検討されているか

答 物価高騰や必要物品等を考慮した予算の見直しについては、市内学校全体での調整なども必要となることから、各学校とも協議し、必要に応じて見直しを検討している。

◀映像はこちら

福祉タクシー券を燃料費にも使えるように

河村（かわむら）　康之（やすゆき）

問 昭和57年から実施している福祉タクシー料金助成事業の目的と事業内容、及び対象者の条件は

答 日常生活の利便性の向上と、社会活動の範囲の拡大を図ることが目的で、500円のタクシー利用券を1人につき年間48枚交付し、腎臓機能障がいのある方には、年間60枚交付している。対象者の要件は、外出が困難と考えられる在宅の障がい者で、視覚障がいや肢体不自由、内部障がいなどがある重度の身体障がい者、また、重度の知的障がい者、重度の精神障がい者となっている。

問 福祉タクシー料金助成事業の対象者のうち、サービスを受けていない方の理由は

答 電車やバスなどの公共交通機関や自家用車を利用しており、タクシーを利用する機会がないこと、通院時に病院等による送迎を受けることが可能であること、また、障がいの状態により外出自体ができないことなどが考えられる。

問 福祉タクシー料金助成事業の対象者で自家用車を活用している場合、福祉タクシー利用券ではなく、自家用車の燃料費を助成している自治体もあるが、本市も取り入れてはどうか

答 自家用車の燃料費の助成については、給油した燃料が障がい者本人のために使用したものであるかの確認をどのように行うかが課題である。今後、既に実施している自治体の運用状況等を参考にしながら調査研究を進めていく。

◀映像はこちら

困難女性支援法をいかし女性の福祉と人権を

松﨑（まつざき）　百合子（ゆりこ）

問 女性が直面する困難な課題とは

答 生活困窮、身体的・精神的DV、ストーカー被害、性暴力・性犯罪被害、人身取引や家庭関係の破綻などがある。また、コロナ禍による外出自粛や収入減などにより、若年層の孤独や孤立などの課題も顕在化し、近年複雑化、多様化、複合化している。

問 女性からの相談と支援の現状は

答 令和5年度の相談は、まどかぴあ男女平等推進センターでは595件、主に夫婦関係や離婚に関する相談が多く、弁護士や臨床心理士なども対応。ちくし女性ホットラインでは38件。人権男女共同参画課では244件、DVに関する相談は令和4年度176件、5年度218件で本年度は11月末現在で231件と年々増加。正規職員は関係機関との調整等を行い、専門相談員をサポートし全職員で協力し対応している。

問 若年女性の支援強化が必要と考えるが課題は

答 様々な困難な問題を抱えた場合の相談窓口や支援などの取組が若年層に認知されていないため、相談窓口の周知と、若年層をいかにして相談支援等の行政サービスにつなげていくかが課題である。

問 困難な問題を抱える女性に対する支援計画の策定は

答 基本計画の策定は、都道府県では義務、市町村では努力義務となっている。今後、県の基本計画の進捗状況などを踏まえ、筑紫地区の他市とも協議をしながら、課題を整理し検討する。

福祉事業に現場感覚をプラス

映像はこちら

井福　大昌（いふく　だいすけ）

問 敬老祝い金の手渡し配付については「防犯上、知らない人の訪問に応対しない高齢者が増えている」、「足掛け丸4日かかっても配付が終わらない行政区がある」、「ある行政区では、やむなく公民館での配付に切り替えたが、該当者から『足が痛いので訪問か振込にしてほしい』と要望があがっている」、「該当者が公民館に受け取りに行くためタクシーを利用し、タクシー代を差し引くと受け取り金が少なくなってしまうということが多々あった。」など、現場感覚とズレが出てきており、このままでは持続不可能な事業となる恐れがある。これらの現場のパニックを把握されているか

答 戸別訪問時に支給対象の方と会えないことや、不在で連絡が取れないことなど、配付に当たって、様々な課題があることを把握している。

問 配付をしている現場の声は、振込を望んでいる声が多数だが、現場の声を定期的に聴取やアンケートをしているか

答 アンケート調査は行っていないが、祝い金の受渡しや事後処理などを行う中で、市職員が各行政区を訪問し、意見や感想などを聞き取っている。

問 現場感覚を取り入れ、持続可能な事業としていくために段階的に振込に移行するべきかと思うがいかがか

答 今後は、区との協議を通して配付の負担軽減を図るための取組等について、各行政区の状況に応じた方法を検討していく。

「闇バイト」から市民を守るために

映像はこちら

原田　真光（はらだ　まさみつ）

問 首都圏を中心に「闇バイト」への応募を端緒とした匿名・流動型犯罪グループ（トクリュウ）による強盗が多発している。他の自治体では防犯カメラ設置への補助を行っている自治体もある。本市での現状と今後の計画は

答 現在、防犯カメラ設置及び防犯ガラス等への補助事業は実施していない。ただし、防犯カメラについては、令和7年度からの補助事業実施に向けて検討を行っている。

問 防犯カメラ設置以外にも、ガラスへの防犯フィルム貼り付けや窓への補助錠取り付け等も防犯対策として効果があるとされている。市民の生命及び財産を守るために、防犯対策への補助が必要だと考えるがいかがか

答 防犯対策への補助については、先進地の事例を参考に今後調査研究を行っていく。

問 闇バイトを減らすために、主に若年層への呼びかけが必要だと考えるがいかがか

答 青少年に対して犯罪に巻き込まれないようインターネットやSNSなどを適切に利用するよう啓発している。しかし、最近では、青少年が自ら闇バイトに応募し犯罪に加担してしまうという事態が多発しているため、今後は闇バイトに関する注意喚起も併せて行っていく。

市議会議員　資産等報告書の訂正を拒否

◀映像はこちら

松崎（まつざき）　正和（まさかず）

問 令和6年7月24日に、政治倫理審査会から出された資産等報告書審査意見書には、資産等報告書の訂正を求めているがその訂正を拒否されているとある。政治倫理審査会の意見は重いものであると認識しているが、市当局はこのことについてはどのようなお考えか

答 政治倫理審査会は、審査等報告書の審査、その他の事項の処理を行うため、大野城市政治倫理条例第7条に基づき、地方自治法に定める市の附属機関として設置されている。

また、同条例第7条第4項各号において審議会の職務が規定されているとおり、政治倫理の確立を図る上において重要な役割を担っている。このことから、資産等報告書の訂正を求める政治倫理審査会からの意見は重いものであると考えている。

大野城市政治倫理条例

第２条　市長等及び議員は、市民の信頼に値するより高い倫理的義務に徹し、政治不信を招く公私混同を断ち、政治倫理に反する事実があるとの疑惑を持たれた場合には、自らの潔い態度をもって疑惑を解明し、その責任を明らかにするよう努めなければならない。

不登校生を一人でも減らすために！

◀映像はこちら

平井（ひらい）　信太郎（しんたろう）

問 フリースクールは、運営費や人件費が足りず苦戦している。補助が出来ないか

答 市独自での事業者への補助は考えていない。県の補助金拡充について、筑紫地区で協議し、連携して要望する検討を行う。

問 不登校支援を行っている放課後等デイサービスでは、不登校の子どもの出席扱いを認めるようになっているが、教育部が所管するべきではないか

答 放課後等デイサービスは児童福祉法に基づく障がい児を対象とする施設であり、すこやか福祉部が所管することが適切。今後も子ども達の社会的自立を支援し、学びの保障ができるよう、すこやか福祉部と教育部が情報共有しながら支援していく。

問 本市のスクールソーシャルワーカーの配置人数と担当校区は

答 現在3名を配置し、大野中学校区及び大利中学校区の5校と、大野東中学校区及び御陵中学校区の6校、平野中学校区の4校の小中学校をそれぞれ1名が担当している。

困難を抱える子どもたちが健全に学校生活を送り、学ぶ環境を整えるため、また、増加する不登校に対するきめ細かな支援を行うためにも増員に向けた検討を行う。

問 今後の不登校に対する教育長の見解は

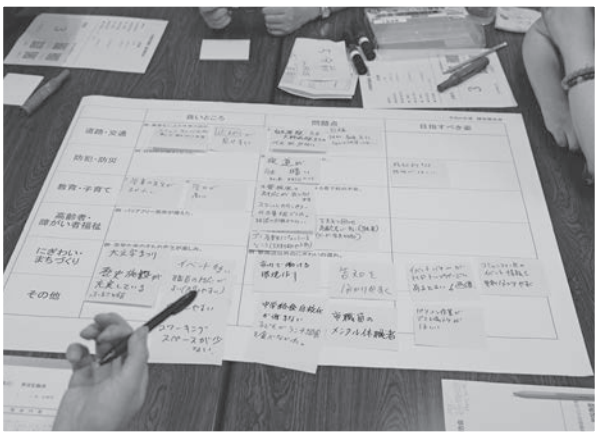
答 不登校の未然防止のため、兆候を見逃さず組織で対応できる体制づくりがかなめになる。現在、早期に支援を始める研究を進めている。

また、オンライン学習支援事業やフリースクール、放課後等デイサービス等での学びの出席扱い、農業体験等の多様な学びの場を確保し、個々のニーズに応じた支援を行っている。

議会報告会を実施しました

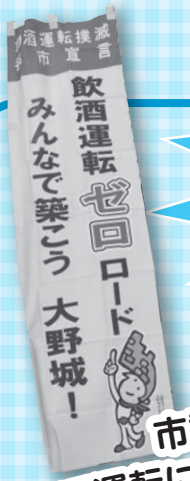
令和6年11月9日（土）に議会報告会（意見交換会）を実施しました。
市民の皆さんが自由に参加できる報告会でした。

- 市ホームページ、SNSの運用を改善してほしい。
- 中学校の選択制ランチ給食を改善してほしい、全員制給食を導入してほしい。
- ランドセルクラブの運用を改善してほしい。
- コミュニティバスを改善して、デマンドバスを導入してほしい。
- 防犯灯、防犯カメラを増設してほしい。



ほかにも「防災無線について」、「駅の駐車場やコワーキングスペースについて」、「高架下スペースに託児所がほしい」など様々な意見をいただきました。
これらのご意見は、各常任委員会において検討していきます。

※11月2日（土）開催を予定していた議場見学会は荒天のため中止となりました。



STOP!! 飲酒運転!!

大野城市では、飲酒運転撲滅都市を宣言しており、
市議会も飲酒運転撲滅街頭啓発キャンペーンに毎年参加しています。
飲酒運転による悲惨な事故が二度と起こらないように、皆様のご協力をお願いします。

12月19日　イオン大野城にて

12月19日　西鉄下大利駅にて

飲酒運転は絶対しない！
させない！許さない！見逃さない！

只今、議場改修中！

議場会議システムの映像・音響等が変わります！

議場前方に大型ディスプレイの設置
音声認識による字幕表示の対応

令和7年3月議会から新システムとなります。是非、新しくなった議場へ傍聴にお越しください。

大野城市議会だより　No.168
●発行／大野城市議会
●印刷／久野印刷株式会社
発行責任者：議長　関井利夫
編集：広報委員会

作品紹介

短　歌

○酔芙蓉見しわれもまた酔いにけり　酒も飲まぬに花の名前で
○袴田翁死刑囚としての歳月を　思ひてをりぬ秋の夕暮
○秋風が誘ふのだろうかゆつくりと　路上へむかうかまきり悲し
（若草　高名　稔さん）

○坂のまちあすひらくまち梅の花　乙金台（おとがなだい）に春の風吹く
○神結び仏解（ほど）いてむすぶ老い　結んでひらいて手をうって結んで
○ランドセル揺らして帰る学童ら　一年生も終はりの笑顔
（乙金台　泉　滿夫さん）

○ランタンに　願いをのせて　あおぐ空 富良野の旅路　あなたの匂い
（つつじケ丘　松野直美さん）

○梅の花　冬の空に咲き　実を付けて　多くのレスピ　元気のもとに
○節分の　福を招ねきて　絵方巻　事件が多く　打豆で退治
（白木原　ミドリさん）

○鬼は外福は内へと豆をまき　福豆食いて息災願う
（乙金台　小野敬子さん）

イラスト

（下大利　辻　大樹さん）

川　柳

○石垣や苔の千年ゆめ千年
○のびしろに夢ひらくまち総踊り
○平和平和　平和な平和　総踊り
（乙金台　泉　滿夫さん）

○夢よりも健康話に花が咲く
（乙金台　小野敬子さん）

（白木原　ミドリさん）

（下大利　辻　大樹さん）

作品掲載希望者募集

議会だよりでは、みなさんからいただいた作品を紹介します。

●募集作品
・俳句　・川柳　・短歌　・写真　・イラスト など

●応募方法　住所、氏名、電話番号を記入して、
議会事務局「議会だより作品募集」係へ郵送または
直接窓口へ　〒816−8510 大野城市曙町二丁目2番1号
TEL.580−1938

●注意事項
・未発表のものに限ります（新カナ、旧カナは問いません。）
・人物の写真については、掲載の了解を得てください。
・提出された作品は、返却しません。
・ペンネームでも可とします。
・応募多数の場合は広報委員会で厳選して決定します。
あらかじめご了承ください。

●応募締切
6月1日号掲載は3月14日まで

小・中学生からの応募もお待ちしております

俳　句

○ふところの深きこのまち風薫る
（乙金台　泉　滿夫さん）

○芋（いも）水車回る門川里暮し
○靴紐（ひも）を結び直して旅小春
○武蔵寺は古き寺なり石蕗の花
○早目にとワクチン接種冬に入る
○遠山の景煙らせて時雨ける
○曲屋の囲炉裏の神も煤け顔
（牛頸　西山光教さん）

○遊ばれて　十三夜の　かくれんぼ
○吊し柿　緩む頬っぺに　冬きたる
○こけぬかと　急ぐ夜路の　師走道
（つつじケ丘　松野直美さん）

広報委員会
委員長　河村康之
副委員長　中村慎一朗
委員　山上高昭
委員　神田徳良
委員　岡部かおり
委員　河野敏生

あんてな

ようやく梅の開花が始まり、春が待ちどおしい時期となりました。先日、表面がサクサクで餡子と餅でつくる「梅ケ枝餅体験」に行ってきました。「梅」が入ってないのになぜ、「梅ケ枝餅？」と思っていましたが、体験前にその理由を教えてくれました。菅原道真公が不遇の生活を送っていた時、浄明尼という老婆が道真公の境遇に同情し、時折この「餅」に「梅の枝」に添えて送ったことが由来で「梅ケ枝餅」となったそうです。平安時代の出来事が令和の現在にも語り継がれていることが感慨深いです。梅の花見も良いですが、私はやっぱり「花より団子（梅ケ枝餅）」かな？　（河村 康之）